

2009年9月24日  
日本郵政株式会社

# はなたれ小僧は元気な子 ～さよなら滝平二郎～遺作展の開催

開催期間：2009年12月19日(土)～2010年2月3日(水)／場所：通信総合博物館（1階特別展示場）

主催：日本郵政株式会社 郵政資料館 協力：日本きりえ協会

通信総合博物館（所在地：東京都千代田区大手町2-3-1）では、2009年12月19日（土）から2010年2月3日（水）まで、絵本作家である滝平二郎氏を偲ぶ会「はなたれ小僧は元気な子～さよなら滝平二郎～遺作展」（主催：日本郵政株式会社郵政資料館）を開催します。



創作童話より  
1968年「ペロ出しチョンマ」



「滝平二郎作品集・第3集」より  
1970年「ろうそく」

滝平二郎氏は、人が生きていく力強い息吹を感じることができる日本を代表する絵本作家であるとともに、懐かしい農村の風景や庶民の暮らしを詩情豊かに描く、きりえ・版画家です。

同氏と郵政事業との関係は、郵便切手「昔ばなしシリーズ」第3集「一寸法師」の『おわんの船』『打出の小槌』『鬼退治』、「日本の歌シリーズ」第1集「荒城の月」の原画の制作や、博物館における初の展示会を平成13年、15年と二度に亘り開催するなど深い関係にありましたが、本年5月16日にがんのため惜しまれつつもご逝去されました（享年88歳）。

本展では、同氏への追悼の意を込めて、郵便切手原画その他同氏の初期から晩年までの作品を一挙にご紹介します。

## 《展示概要》

### 【1階特別展示場】

#### ●滝平二郎と版画

- ・初公開の作品、初期の版画作品「ベロだしチョンマ」「冬の子供」「半日村」他  
(約 50 点)

#### ●ものがたりと人間

- ・童話や小学校の「国語」「道徳」の教科書でも有名な作品「モチモチの木」「花さき山」「赤ひげ」「八郎」など (約 100 点)

#### ●滝平二郎きりえで見る古きよき日本のふるさと

- ・朝日新聞日曜版、掲載作品の展示 (約 100 点)
- ・郵便切手等の展示  
切手の「昔ばなしシリーズ」第3集「一寸法師」「日本の歌シリーズ」第1集「荒城の月」の原画、その他絵本すごろくなど

### <関連イベント>

#### ●ワークショップ

きりえ体験教室 1日2回

定 員：10名 (各会)

講 師：日本きりえ協会

開 催 日：平成21年12月19日(土)20日(日)

平成22年 1月9日(土)10日(日)

16日(土)17日(日)

23日(土)24日(日)

30日(土)31日(日)

時 間：10:30～12:00、14:00～15:30

受 講 料：700円

※日本きりえ協会 <http://jpkirie.com/>

#### ●童話「モチモチの木」「花さき山」ビデオ上映会 (地下2階ホール)

定 員：200名

時 間：9:00～16:00 (各作品 約15分)

### 【2階企画展示場】

#### ●古き良き日本・昭和を映し出した切手原画展

※期間 平成21年12月19日(土)～平成22年2月3日(水)

古き良き日本の伝統やすばらしい自然美が映し出された切手や切手原画の展示を行います。

- ・日本の歌シリーズ
- ・昔ばなしシリーズ
- ・わたしの愛唱歌シリーズ
- ・日本の民家シリーズ 他

## 《原画作者 滝平 二郎 プロフィール》

滝平二郎氏は懐かしい農村風景や庶民の暮らしを詩情豊かに描く絵本作家、きりえ・版画家です。

同氏は1921年、茨城県玉里村（現：小美玉市）に生まれます。

太平洋戦争で沖縄戦に従軍し、復員後に、木版画として独立し、1960年代後半からきりえを手がけます。

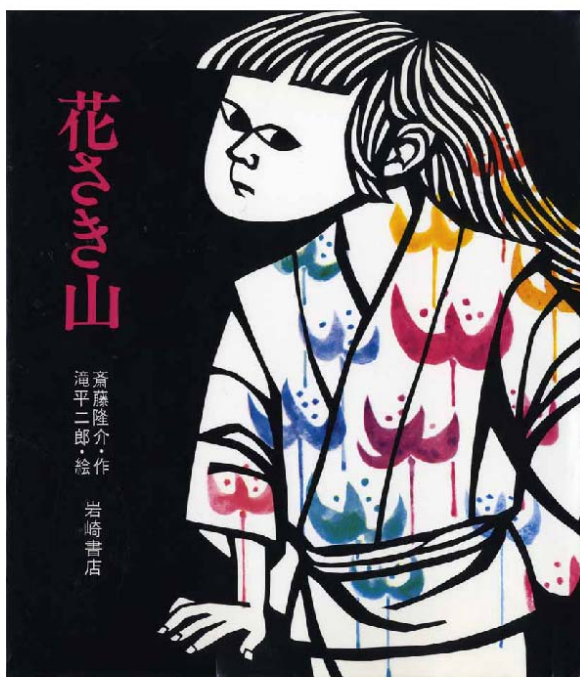
1967年、児童文学作家の故斎藤隆介さんと組んだ絵本「ペロ出しチョンマ」のきりえ挿画で注目され、「八郎」、「花さき山」、「モチモチの木」など多くのロングセラーを生みました。

また、1970年～78年まで、朝日新聞の日曜版のフロント面で挿画を連載し人気を博しました。

1970年、絵本「花さき山」により講談社第1回出版文化賞、1974年度モービル児童文化賞、1987年、絵本「ソメコとオニ」により第10回絵本にっぽん賞など数々の賞を受賞しています。



朝日新聞日曜版掲載作品  
1971年「梅」



1969年 絵本「花さき山」

## 逓信総合博物館(ていぱーく) 概要

住 所 : 〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-3-1

アクセス : 地下鉄「大手町駅」下車 A4・A5 出口すぐ

※東京メトロ : 丸の内線、半蔵門線、東西線、千代田線

※都営三田線

JR「東京駅」下車丸の内北口より神田方面へ徒歩 10 分

入 館 料 : 個人 大人 110 円 / 小・中・高校生 50 円

団体 (20 名以上) 大人 50 円 / 小・中・高校生 25 円

(小・中・高校生のみ日曜・祝日は無料)

休 館 日 : 月曜休館 (月曜祝日の場合は火曜休館)、年末年始



逓信総合博物館は 1902 (明治 35) 年、万国郵便連合 (UPU) 加盟 25 周年記念祝典行事の一環として誕生した「郵便博物館」から始まり、100 年以上の歴史を誇る博物館です。

当館は、日本で唯一の「情報通信関係の総合博物館」であり、関係資料の収集、保存、展示、調査研究などの活動を通じて郵政・電気通信・放送の各事業の啓発及び普及を図ることを役割としています。現在は、日本郵政株式会社・東日本電信電話株式会社 (NTT 東日本)・日本放送協会 (NHK) が共同で運営しています。

### 【お問い合わせ先】

日本郵政株式会社 郵政資料館

電話 : (03) 3244-6821

担当 : 小泉